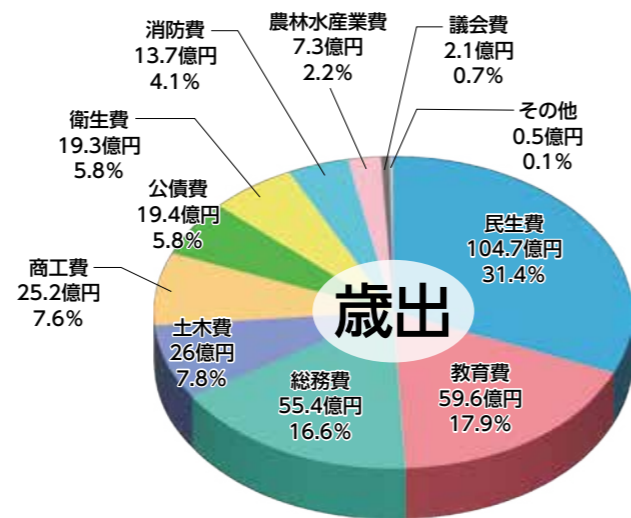
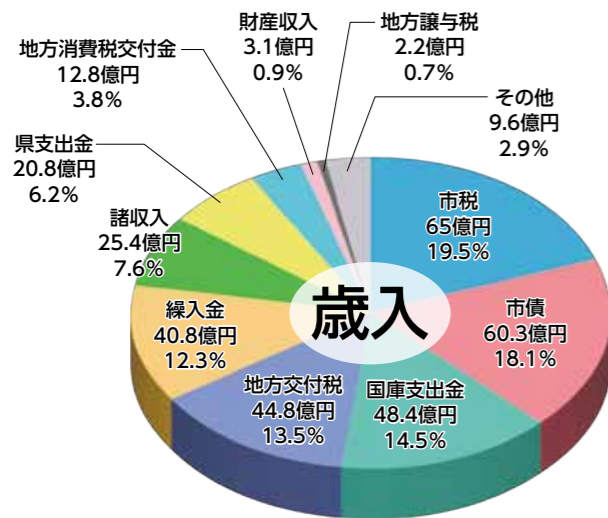


令和7年度 みどり市の 予算概要

3月議会において、令和7年度の予算が成立しましたので、その内容についてお知らせします。市では、人口減少対策が喫緊の課題であることを念頭に、ライフステージごとに切れ目のない支援を行い、子どもを産み育てる環境づくりを進め「将来にわたり住み続けたい選ばれるまちづくり」の実現に向けた予算編成を行い、一般会計の予算規模を333億2,000万円としました。 問い合わせ先 財政課 ☎(76)0963

一般会計 予算総額 333億2,000万円 (前年度比 22.2%増)



第2次みどり市総合計画 基本政策別予算額

基本戦略	基本政策	予算額	前年度比
1 人が輝くまちづくり	1 健やかに生きる安心のまちづくり	107億9,437万円	3.1%
	2 人を育て文化をはぐくむまちづくり	46億8,071万円	56.1%
2 安全で快適なまちづくり	3 安全で安心して生活できるまちづくり	21億8,647万円	24.4%
	4 潤いある快適なまちづくり	10億3,991万円	▲4.3%
3 活力あふれるまちづくり	5 質の高い利便性あるまちづくり	18億1,365万円	29.4%
	6 にぎわいと活力あるまちづくり	15億3,468万円	50.4%
4 自立と協働のまちづくり	7 市民と行政が協働してまちをつくる	5億6,764万円	109.7%
	8 自立した都市経営を実現する	77億1,164万円	42.6%
政策の総合推進		29億9,093万円	4.5%
合計		333億2,000万円	22.2%

※競艇事業収入の増額に伴い、令和6年度に新設した子ども未来基金を活用し、子どものための施策を拡充したことから、前年度と比較して予算規模が拡大しています。

市民1人当たりの金額 (家計に例えると…)

令和7年度の当初予算額を令和7年1月末日現在の住民基本台帳人口(48,415人)で計算

収入 (今年度入る予定のお金)		支出 (今年度出る予定のお金)	
区分	家計	区分	家計
給料(市税)	13万円	医療費や保育料(民生費)	22万円
親からの仕送り(交付税など)	27万円	日用品(総務費)	12万円
ローンの借入(市債)	13万円	家の修繕費(土木費)	5万円
貯金の取り崩し(繰入金)	9万円	習い事や教材費(教育費)	12万円
その他(使用料など)	7万円	その他(衛生費など)	18万円
合計	69万円	合計	69万円

令和7年度 重点施策

○…新規事業、▶…事業拡充、◆…継続事業

最重点：出産・子育て環境および教育環境の充実に向けた子ども未来施策

- 婚活・結婚支援事業・・・1,198万円
- ▶ 保育料・給食費完全無償化事業・・・19億9,207万円
- 保育士等給与改善事業・・・8,112万円
保育士などの確保、定着および離職防止を図るため、保育士などの給与に上乗せ補助を行います。
- 5歳児健康診査事業・・・517万円
- みどり市奨学金給付事業・・・1,165万円
- ▶ みどり市奨学金貸与事業・・・586万円
- 教育支援センター設置事業・・・5,663万円
教育研究所の機能および教育支援センターを旧笠懸幼稚園に移設し、不登校児童生徒の支援の拠点とします。
- フードバンク事業・・・999万円
「フードドライブ」から「フードバンク」へ事業形態を変更し、真に食料などの直接配送を必要とする生活困窮者(子どもの貧困含む)へ支援拡大を行います。
- 歩道環境(区画線等リニューアル)整備事業・・・5,100万円
通学路を中心に、薄くなった区画線などを引き直し、古くなった案内表示を新しくします。
- ▶ スクールバスの拡充・・・5,623万円
笠懸・大間々地域からあずま小中学校および赤城口マンドから大間々北小学校へのスクールバスの運行経路を拡充します。
- ▶ 移住支援金交付事業・・・8,000万円
18歳未満の子育て世帯の移住要件を東京圏から県外に緩和します。
- Uターン推進事業・・・1,012万円
市内にUターン就職(転職)を行う若者とその保護者へ経済的支援を行います。

② スポーツと健康づくりの連携、推進による地域活力の向上

- 市民体育館整備事業・・・4,730万円
- ▶ 大間々グラウンドリニューアル事業・・・4億5,800万円
- ◆ 温泉施設整備事業・・・13億1,967万円
- ◆ 西鹿田グリーンパーク整備事業・・・14億1,895万円

③ 「みどり5つのゼロ宣言」実現に向けた取り組み

- ▶ EVの普及促進・・・2,100万円
EV普及促進に向けたインフラ整備や市民・事業者向け補助事業を実施します。
- ▶ 環境イベント開催・・・373万円
環境・ごみ問題を考えるイベントを開催します。
- ▶ 減災に向けた共助の推進事業・・・2,097万円
地域防災力の向上を図るため、自主防災組織の育成支援に取り組みます。

④ 持続可能な都市基盤の構築

- ◆ 道路・治水プログラムに基づく基盤整備・・・13億5,235万円
道路整備・治水対策により、安全・安心・快適に暮らすことができる環境を整えます。
- ◆ 地域バランスに配慮した機能集約のまちづくりと交通拠点の強化・・・1億3,074万円
「コンパクトで魅力と活力のある」街並みの形成を目指します。
- ◆ 汚水処理の推進・・・6億1,660万円
下水道整備や合併処理浄化槽への転換を促進し、汚水処理人口普及率の向上を図ります。

① デジタルを活用した住みやすいまちづくりの推進

- リモート相談窓口・Web会議システム導入事業・・・2,446万円
リモートで庁舎間をつなぎ、近隣庁舎で担当者と対面同様の相談を可能とします。また、Web会議システムの導入により庁議運営の効率化・円滑化を図ります。
- ▶ 電子地域通貨事業・・・8,238万円
市内店舗で利用できる本市独自の電子地域通貨「みどモスPay」を各種補助事業や給付で活用します。
- ▶ デジタル化総務事業・・・930万円
職員のIT・情報関連の資格取得の推進を図るなど、デジタル人材の育成強化に取り組んでいきます。

⑤ 「稼げる」まちづくりの推進

- ▶ 商品開発・販売促進の支援・・・859万円
新たな特産品を開発することで、市内事業者の商品価値アップを図ります。
- ◆ 「稼げる」農業生産構造の定着に向けて・・・5,165万円
高収益化・省力化を図り、稼げる農業の実現を目指し、活力ある農業振興を展開するための事業を実施します。
- ◆ 滞在型宿泊施設整備事業・・・14億636万円
旧サンレイク草木の再建に伴う新たな宿泊施設の建設工事を着実に進め、滞在型観光の拠点整備に取り組みます。

特別会計

会計名	予算額	前年度比
太陽光発電事業特別会計	8,323万円	28.6%
鉄道経営対策事業特別会計	4,030万円	0.3%
国民健康保険(事業勘定)特別会計	54億7,228万円	▲1.4%
国民健康保険(診療所勘定)特別会計	8,090万円	▲23.0%
後期高齢者医療特別会計	8億3,352万円	3.1%
介護保険(保険事業勘定)特別会計	50億190万円	10.0%
戸別浄化槽事業特別会計	1,038万円	▲13.2%
農業集落排水事業特別会計	1億979万円	1.0%
企業用地整備事業特別会計	5億2,961万円	35,207.4%
富弘美術館事業特別会計	3億8,916万円	122.1%
競艇事業特別会計	1,752億4,652万円	6.0%

事業会計

会計名	予算額	前年度比
簡易水道事業 (①収益的支出 +②資本的支出)	2億2,089万円	1.7%
公共下水道事業 (①収益的支出 +②資本的支出)	22億2,232万円	7.1%

- ①…一事業年度の企業の経営活動に伴い発生する全ての費用
- ②…企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良および建設改良に係る企業債償還金などの支出